

今後の会議の開催方針とスケジュールについて

1. 会議開催の目的・背景

本町では、少子高齢化の急速な進展、それに伴う生産年齢人口の減少、公共施設の老朽化、コロナ禍による財政状況の悪化など、多くの課題に直面しています。こうした厳しい状況を乗り越え、持続可能な行財政運営を実現するため、「今までどおり」という固定観念を打破し、ゼロベースで全ての事業を見直す「行財政変革」に取り組む必要があります。

この会議は、長泉町の未来を見据え、町民、そして行政が一体となって変革を推進していくための羅針盤となる提言をいただくことを目的としています。

2. 会議の目的とゴール

本会議では、外部有識者の皆様の専門的な知見から、本町の行財政運営における課題を多角的にご議論いただきます。最終的には、具体的な変革新事項を盛り込んだ「アクションプラン」に反映させるための提言をいただくことをゴールとします。

3. 主な議論テーマ

今後、以下の4つのテーマを柱として、1回の会議で1つのテーマについて集中的に議論を進めます。

テーマ	主な論点
1. 財政運営のあり方	<ul style="list-style-type: none">歳出削減（人件費、物件費、補助費等の見直し）歳入増加（新たな財源確保、受益者負担の適正化）全事業の棚卸しと評価（事業の廃止・縮小・統合）資産経営（公有財産の有効活用・処分）
2. 公共施設の維持管理、運営	<ul style="list-style-type: none">公共施設等総合管理計画の見直し施設の統廃合、複合化、長寿命化ファシリティマネジメント民間活力の導入（指定管理者制度、PFI/PPP等）
3. 住民サービス水準の適正化	<ul style="list-style-type: none">補助金、交付金等の効果検証と見直し手数料、使用料の算定基準の適正化各種イベント事業のあり方受益者負担の公平性の確保

4. 効率的な行政サービス体制	<ul style="list-style-type: none"> ・実態に即した効果的・効率的な職員体制の構築 ・DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進による業務改革 ・職員の意識改革と能力開発・外部委託の推進
-----------------	--

4. 今後のスケジュール

開催時期	回	内容
令和 7 年 11 月 25 日	第 1 回	情報共有、進め方、意見交換
令和 8 年 1 月 27 日	研修会	中村委員による研修（職員、議員対象）
令和 8 年 2 月初旬頃	第 2 回	テーマ 1 「財政運営のあり方」
令和 8 年 3 月中旬頃	第 3 回	テーマ 2 「公共施設の維持管理、運営」
令和 8 年 5 月～9 月	第 4 回～第 5 回	テーマ 3、4 及びその他事項について議論
	最終会議	最終提言の取りまとめ

5. 最終提言に盛り込む事項

最終提言では、以下の内容について具体的な方向性を示していただくことをお願いします。

- ・行財政変革の総括と今後の課題整理
- ・具体的な変革新事項のまとめ
 - 予算の見直し（削減・重点化）
 - 事業の廃止・縮小・統合 など

6. 令和 9 年度以降の取組

提言いただいた内容に基づき「行財政変革アクションプラン」を策定し、着実な実行を目指します。令和 9 年度以降は、定期的に進捗を確認し、必要に応じて計画の見直しを図っていく予定です。